

2018

5.1

平成30年

# 議会から こんにちは

祝 あさぬま保育園竣工式

3月20日にあさぬま保育園竣工式が行われました。  
式典後は在園児による歌の披露などのアトラクション  
が行われ、開園に華がそえられました。



さの  
市議会だより

[www.city.sano.lg.jp/gikai/](http://www.city.sano.lg.jp/gikai/)

平成30年2月定例会

- 平成30年度予算案を可決
- 予算審査特別委員会では延べ24人が質疑
- 一般質問に15人が登壇

佐野市議会

検索



▼佐野市議会の様子をライブ中継と録画により映像配信しています。

佐野市議会スマート中継

検索



今後12年間にわたる第2次総合計画をスタートさせ、定住促進に取り組む

# 平成30年度の予算案を審議、可決

平成30年度予算案は、「平成30年度佐野市行政経営方針」及び「平成30年度予算編成方針」に基づき編成されました。

市長の予算大綱説明に対する質疑に鈴木靖宏議員(蒼生会)、篠原一世議員(政友みらい)、菅原 達議員(公明党議員会)、岡村恵子議員(日本共産党議員団)、横井帝之議員(新風)(以上質疑順)の5人が登壇しました。

また、議員全員で構成する予算審査特別委員会では、一般会計、各特別会計及び水道事業会計の予算案に対し、3月8日、9日、13日、14日の4日間にわたり延べ24人の委員による質疑が行われました。その結果、新年度予算全10議案を可決し、併せて「平成30年度予算審査要望書」(3ページ、4ページに記載)を取りまとめました。



市長の予算大綱説明

## 予算審査特別委員会 (パソコン・タブレット・スマートフォンで映像をご覧になれます!)



予算審査会場の様子



副委員長  
鈴木 靖宏



委員長  
山菅 直己

## 予算審査特別委員会質疑者一覧

一般会計			
発言 順序	氏 名	発言 順序	氏 名
1	田 所 良 夫	10	横 田 誠
2	小 倉 健 一	11	久 保 貴 洋
3	岡 村 恵 子	12	木 村 久 雄
4	鶴 見 義 明	13	高 橋 功
5	菅 原 達	14	川 嶋 嘉 一
6	春 山 敏 明	15	飯 田 昌 弘
7	横 井 帝 之	16	金 子 保 利
8	早 川 貴 光	17	慶 野 常 夫
9	亀 山 春 夫		

## 各特別会計及び水道事業会計

発言 順序	氏 名	発言 順序	氏 名
1	菅 原 達	5	金 子 保 利
2	飯 田 昌 弘	6	木 村 久 雄
3	春 山 敏 明	7	鶴 見 義 明
4	岡 村 恵 子		



予算審査会場の様子

# 平成30年度予算審査要望書

## (定住促進)

1 第2次佐野市総合計画基本構想において、本市の将来像を「水と緑にあふれる北関東のどまん中 支え合い、人と地域が輝く交流拠点都市」とし、この将来像の実現に向け、移住・定住対策が必要不可欠であることから、推進テーマを「定住促進」とした。

このことは、定住人口の確保が本市の最重要課題であることを明確にしたものと思われるため、職員一人一人が、この課題解決のために全ての施策があることを認識し、各事務事業の執行に当たられたい。

## 2 (市有施設適正配置の推進)

本市は、合併により類似する施設を数多く保有し、その多くが老朽化していることから、維持管理費用や更新費用が増大し、大きな負担となることが想定される。また、今後も人口減少が続くことが予測されることから、行政サービスを持続させるためには、適正に市有施設を配置し、必要な施設の長寿命化を図るとともに、効率的で効果的な管理運営を推進する必要がある。そこで、佐野市市有施設適正配置計画に沿って、将来世代の負担とならぬよう、また、不転の決意をもって、地域住民との合意形成を図り、適正な施設配置の実現に向けて取り組まされたい。

## (子育て支援の推進)

3 民間調査機関のアンケート調査によると、移住・定住施策で最も効果があるとされたのは、子育て支援策であった。このことからわかるように、第2次佐野市総合計画基本構想の推進テーマである「定住促進」を図るためには、雇用の確保とともに子育て環境の充実が欠かせないものとなる。

第2次佐野市総合計画前期基本計画の「安心して子育てのできるまちづくり」の政策においては、予算を増額して各種の事務事業に取り組むことになるが、成果指標の目標値に低い部分も見受けられるため、子育て支援策の重要性を認識して各事務事業の執行に当たられたい。

## (観光立市の推進)

4 経済産業省の地域ストーリー作り研究会のとりまとめによると、観光により経済波及効果を高めるためには、地域が固有の「ストーリー」をつくり、観光客に訴求することが重要としている。

本市は、藤原秀郷ゆかりの唐沢山城跡や一千年の歴史を持つ天明鋳物など、歴史と文化に根ざした固有の地域資源が存在する。これらの地域資源に「ストーリー性」をもたせるとともに、横断的な結びつけをもって、デスティネーションキャンペーンで広く紹介し、来訪者を増やして市内の消費を増大させる施策を展開されたい。

## (産業立市の推進)

5 第2次佐野市総合計画前期基本計画でリーディングプロジェクトと位置づけた「産業・文化立市の推進」の取組のうち、産業分野においては、佐野田沼インター産業団地の完売、佐野インター産業団地の9割弱が分譲済、佐野インランドポートの供用開始など着実に実績を上げている。加えて、(仮称)出流原PAスマートインターチェンジの北関東自動車道への連結が許可され、発展が見込まれる。更に、市南部の幹線道路である国道50号のポテンシャルを生かすべく、国道50号沿線開発構想を策定する予定である。

産業振興策は、雇用創出、税収増、人口増などにより地域に賑わいや活力をもたらすため、今後も出流原PA周辺総合物流開発整備推進事業や国道50号沿線開発を中心に積極的に推進されたい。

(都市基盤施設の長寿命化の推進)

6 本市は、道路、公園、上下水道管などの老朽化に伴う維持管理費用の増大に対応するため、それぞれ長寿命化計画を策定し、補修・更新費用の平準化やライフサイクルコストの最小化に努めている。

こうした計画に基づき、管理方法を変更することで費用の低減、施設の安全性や信頼性を確保することはもちろんであるが、今後は、維持管理業務を確実に推進する仕組みを構築されたい。

(国民健康保険事業)

7 平成30年度から栃木県と市町が一体となって国民健康保険(国保)を運営することに伴い、本市の国保税は、平成30年度分課税から資産割を廃止した3方式での算定となり、平成29年度課税ベースでは97.2%の世帯の税額が同額か引下げとなる。引下げ後の税率を維持するためには、被保険者の健康意識の高揚に力を入れるとともに、県の保険者努力支援制度の対象となる特定健康診査受診率又は特定保健指導実施率の向上、ジェネリック医薬品の普及促進などの事業を積極的に進めて医療費の抑制を図り、県と連携をとりながら健全な国保運営となるよう努められたい。

## 平成30年度予算の概要(当初予算額)

一般会計		459億7,000万円
特別会計		290億9,200万円
水道事業会計	収入	28億4,263万円
”	支出	36億2,776万円
うち、議会費		3億1,401万円

(1万円未満四捨五入)

議員人件費 ※1	2億1,850万円
職員人件費 ※2	6,881万円
政務活動支援事業費 ※3	720万円
会議録作成事業費 ※4	512万円
議会運営総務事務費	404万円
常任委員会活動支援事業費 ※5	313万円
議会だより発行事業費	305万円
議会映像配信事業費 ※6	159万円
議会及び議長交際活動事務費	86万円
全国市議会議長会参画事業費	67万円
栃木県市議会議長参画事業費	45万円
関東市議会議長参画事業費	31万円
栃木県南6市議会議長参画事業費	10万円
両毛六市議会議長参画事業費	10万円
佐野市議会活性化検討委員会支援事業費	7万円
佐野市暴力追放連合会参画事業費	1万円

(注)各事業費の1万円未満を端数処理しているため、実際の数値と異なることがあります。

- ※1 議員24名分
- ※2 事務局職員分
- ※3 議員1人あたり年間30万円交付(議員24名分)
- ※4 会議録作成費、会議録検索システムの使用料
- ※5 常任委員会行政視察旅費
- ※6 議会中継及び録画配信をするための経費



早川 貴光 議員

質問方式  
一問一答  
市民病院の  
一時休棟について

Q どのようなことが原因で看護師が不足するような状況になったのか。先日、栃木県の労働委員会へ市民病院の職員労働組合が不当労働行為の救済申し立てを行い、各マスコミからも報道がされた。この件も原因の一つになっていると考えるが、市の見解は。

A 健康医療部長

平成29年12月以降、退職する看護師等が増えたことについて、正看護師の資格を取得するために高等看護学校への進学を希望する准看護師や他の医療機関や介護施設に転職を希望する看護師等が出たことによるものと報告を受けています。

市は市民病院の職員と直接の労使関係の立場にありませんが、良好な労使環境を築いていただきながら、今後の病院運営を担っていただきたいと考えています。

### その他の質問

☆スポーツツーリズムの推進について  
☆公共施設案内予約システムについて



田所 良夫 議員(新風)

質問方式  
一問一答  
観光立市、  
産業・文化立市について

Q 次なる飛躍を目指す一つの方法として、全国山城サミット大会のレガシー(遺産)の活用、また、全国への観光資源発信として天徳寺宝衍(佐野房綱)を主役とした戦国唐沢山城をNHK大河ドラマ放映への働きかけをしてはどうか。市の見解を伺いたい。

A 観光スポーツ部長

唐沢山城主天徳寺宝衍の史実や人生そのものは、大変興味深くドラマに満ちたものであることから、世間にもっと知られるべきものとは考えています。観光素材の磨き上げといった観点から、今後は天徳寺宝衍の認知度を高めるのととも、大河ドラマ等の誘致も含め周知活動を検討していきたいと考えています。



▲ 国指定遺跡唐沢山城の石垣



菅原 達 議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答  
デマンド交通の  
導入について

Q 市内全域にわたりドア・ツー・ドアのデマンド交通による公共交通空白地域の解消を目指し、本市の地理的条件のもとで利用者が満足できる定時性と事業に継続性を持たせられる採算性を確保させるためには、市内全域をエリアに分け、エリアごとの移動需要を定量的に把握したうえで、既存の路線バスの活用や廃止も含めてエリア間の連結の仕方や必要な車両台数や適正な運賃設定など、基本的かつ詳細な制度設計を行う必要があるが、早急に実施すべきであると考えているが、いかがか。

A 市民生活部長

市内全域を対象としたデマンド交通は、公共交通空白地域の解消や高齢者等の移動手段の確保の観点から、効果的であると考えています。平成30年度に予定している地域公共交通再編実施計画の中で、現在の路線や運行形態の抜本的な見直しによる公共交通ネットワークの再構築について、デマンド交通の制度設計も含めて検討していきたいと考えています。

### その他の質問

☆歯科検診の充実について

※ドア・ツー・ドアのデマンド交通・・・運行ルートやバス停を設けず、自宅(玄関口)や特定の施設から目的施設(玄関口)まで移動する運行方式。



高橋 功議員(蒼生会)

質問方式  
一問一答  
公衆無線LAN  
(Wi-Fi)整備  
に関する

Q 観光立市を推進している本市として、文化施設や観光施設での活用についての考えを伺いたい。

A 観光スポーツ部長

観光立市を推進する本市として、来訪される方々が快適に情報収集できる環境づくりは、おもてなしの心のあらわれになると考えています。また、昨今の観光動向としてインバウンド旅行者及び国内旅行者共に、観光に関する情報を現地取得する割合は高い傾向にあり、現在、観光施設の指定管理者等と公衆無線LANの設置に向けて協議を進めているところです。

公衆無線LANが未設置である葛生あくとプラザや唐沢山、国際クリケット場への設置についても、今後、指定管理者、関係各課や関連団体等と前向きに協議を進めていきたいと考えています。

## その他の質問

☆木質バイオマス発電について  
☆ジビエでの地域振興について



▲ Wi-Fiを設置している7階展望室



川嶋 嘉一議員(政友みらい)

質問方式  
一括質問  
一括答弁  
学校跡地等の  
活用について

Q 市ホームページに掲載されている旧野上小学校跡地活用にかかわる簡易公募型プロポーザル方式による選定結果の事業概要によると、キクラゲ生産施設及び地域交流施設として活用するとあった。今後の具体的な取り組みについて伺いたい。

A 総合政策部長

旧野上小学校の跡地活用の事業者は、農産物の生産、加工、販売、生産指導及び不動産関係の仕事をしている会社です。今回の跡地活用に当たり、実績のあるキクラゲ専門業者と業務提携し、キクラゲ栽培を実施します。キクラゲ生産施設の旧校舎への配置と整備については、校舎の1階から3階までの約1,500㎡のスペースに、無農薬キクラゲ生産加工設備を設置し、全国最大規模となる年間約100トンの無農薬キクラゲを収穫する計画となっています。

## その他の質問

☆高齢者の交通対策等について  
☆産業文化立市の推進及び教育費等について



▲ 旧野上小学校



鶴見 義明議員(日本共産党議員団)

質問方式  
一問一答  
市民病院について

Q 市民病院の譲渡にあたり、土地、建物を3年間無償で貸与するが、地方財政法第8条では、地方公共団体の財産、これは常に良好な状態で、これを管理しなければ、またその目的に応じて最も効果的にこれを運用しなければならぬとされている。今回無償貸与は地方自治法や地方財政法に反するのではないか。

A 健康医療部長

地方財政法第8条の関係では「地方公共団体の財産は、常に良好の状態においてこれを管理し、その所有の目的に応じて最も効果的に、これを運用しなければならない」と定められています。資産の無償貸与については、非営利団体である一般財団法人佐野メディカルセンター及びあそへルホスの運営を目的としているので、所有の目的に反するものではなく、かつ効果的に運用されるものと解しています。

## その他の質問

☆所有者が所在不明の土地について



▲ 佐野市民病院



岡村 恵子 議員(日本共産党議員団)

質問方式  
一問一答  
国民健康保険について

**Q** 国民健康保険は平成30年度から県が保険者になる新たな制度がスタートし、被保険者の保険料の金額は、今までより1世帯平均で約1万5,000円引き下げになる。しかし、ゼロ歳児にも係る均等割においては1人につき合計で2,400円の値上げになる。この影響で全体の保険料が下がるにもかかわらず、2.8%の世帯が値上げになってしまったため、どうしても市独自の軽減措置が必要であると思う。多子均等割減免等を実施している自治体も出てきている。本市でも実施すべきではないか。

**A** 健康医療部長

多子均等割の減免については、平成30年度以降の国民健康保険制度において、子供の被保険者数に応じた財政支援の拡大が予定されていることから、この施策の趣旨を踏まえた対応を検討してまいりたいと考えています。

その他の質問

☆子育て世帯の経済的な負担軽減について  
☆第2次佐野市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(案)について

※均等割・・・国民健康保険の標準保険料率は①所得割②均等割③平等割の3方式で算定されます。均等割は世帯当たりの国民健康保険加入者の人数に応じて均等に負担する金額のこと。



鈴木 靖宏 議員(倉生会)

質問方式  
一問一答  
今後の保育園整備と子育て支援について

**Q** 現在保育施設などに入れない待機児童や保育園の問題解消策は国を挙げて行っている状況だが、自宅で子育て中の保護者には助成がない。こどもの街宣言をしている佐野市が率先して取り組むべきと考えるが、当局の考え方を聞きたい。

**A** こども福祉部長

待機児童解消を進めています。多様な働き方や子育ての要望に対応するため、親子が交流し、子育て相談などを行う地域子育て支援拠点事業を保育所など7カ所で実施しています。このほかにもこどもの国や児童館など、数多くの子育て支援の場を提供しており、より多くの方がこれらの子育てサービスを利用されますよう、子育て情報誌を作成し、こども課窓口や保健センターで配布しています。

その他の質問

☆中小企業・小規模事業者への支援について



▲ 佐野市こどもの国



飯田 昌弘 議員(倉生会)

質問方式  
一問一答  
豊かな心を育み、学び合うまちづくりについて

**Q** 平成17年3月の調査結果以来、11年間全国平均を下回っていた児童の学力が平成29年度全国学力・学習状況調査結果で全国平均を上回ったという大変喜ばしい報告を聞いた。小学生、中学生の教科ごとの結果を伺いたい。

また、各学校の努力と教育委員会の取り組み、今後の施策についても伺いたい。

**A** 教育長

小学校6年生は国語A、国語B、算数Aが全国の平均を上回り、算数Bが同程度、中学校3年生は国語A、国語Bが全国と同程度、数学A、数学Bが下回るという結果で、全体として底上げが図られてきています。

学校では「一校一改革・一挑戦」をお願いし、教育委員会では指導主事や学校教育指導員、学校適正配置推進員が学校を訪問し、継続的に学力向上に向けての支援を行っています。また、来年度からは英語教育の充実にも取り組んでまいります。

その他の質問

☆快適により安全で安心して暮らせるまちづくりについて





亀山 春夫 議員(政友みらい)

質問方式  
一問一答  
高齢者に対する  
支援事業について

Q 我が国は、急速な高齢化が進行しており、佐野市においても、総人口における65歳以上の人口比率(高齢化率)は、平成29年度には28.9%に達する見込みだ。高齢者の生活の質の向上を図るための佐野市高齢者生きがい活動支援通所事業は、どのようなものがあり、どのような活動が行われているのか。

A 健康医療部長

高齢者生きがい活動支援通所事業は、家に閉じこもりがちな高齢者に対し、通いの場を設けて社会的孤立感の解消、自立生活の助長、要介護状態になることの予防を目的としており、いきいき元気館さの、堀米高齢者はつらつセンター、葛生あくど保健センター等を会場に実施しています。活動内容は教養講座、スポーツ活動、創作活動、趣味活動などを行っています。

その他の質問  
☆単身世帯の急増について



▲いきいき元気館さの



木村 久雄 議員(公明党議員会)

質問方式  
一問一答  
アレルギー対策  
について

Q 放課後子どもクラブの児童支援員に対し、アレルギー対策研修が行われているのか、伺いたい。

A こども福祉部長

市の保育課で主催している食物アレルギー研修会に、こどもクラブ指導員を参加させ、食物アレルギーに対する知識と技術の向上を図っています。

また、県で実施している放課後児童支援員認定資格研修を順次受講するようにしていますが、その中で放課後児童クラブにおける安全・安心への対応として、アレルギー等について受講をしています。今後は、アレルギー対策に関する独自の研修実施も含め、指導員の資質の向上に努めてまいります。

その他の質問  
☆読書環境の向上について  
☆太陽光発電設備に関する防災対策について



春山 敏明 議員(新風)

質問方式  
一問一答  
消防団サポート事業  
について

Q 「消防団サポートカード」の活用状況は、飲食や物品の購入に利用した団員もいるが、「トレーニングジムの割引券等があれば」との声があった。団員は火災、災害等の出場や訓練時、常に危険が付きまとうことから、トレーニングをして身を守り任務を大過なく済ませたいとの思いや、家で無事の帰りを待つ家族を安心させたい為との声と思う。今後トレーニングジム等とも交渉を行い、協力店に加盟してもらいたいだろうか。

A 消防長

消防団員の希望する店舗や施設等を協力店として登録することは大変メリットのあることと考えています。今後は消防団員からの意見等を広く聴取させていただき、要望に沿えるよう協力店の拡充に努めてまいります。

その他の質問  
☆佐野市市有施設適正配置計画(案)について  
☆火の見やぐらの維持管理について  
☆観光立市、スポーツ立市、産業・文化立市としての案内看板設置について  
☆介助者へのロボットスーツ貸出の制度化について



▲消防団サポートカード

こころが聞きたい



金子 保利 議員

質問方式  
一問一答  
消防行政について

Q 病院前救護統括体制認定機構による施設認定を佐野市が受け、(仮称)特別救護隊、あるいは、さのまる救護隊を創設し、救急救命士が退職後、第二の人生を民間救急救命士として長く社会に貢献、活躍できる組織を佐野市に創設していただくことを提案するが、当局の見解を聞きたい。

A 消防長

民間救急救命士の有資格者や退職後の救急救命士の資格を有効に生かすためには、大変有意義な提案であると考えられます。民間認定救急救命士制度の認定を目的とする病院前救護統括体制認定機構が設立され、間もないことから、他の自治体や総務省消防庁等の動向も踏まえながら、今後調査研究したいと考えています。



横田 誠 議員(新風)

質問方式  
一問一答  
トイレの洋式化の推進について

Q 2018年1月7日の下野新聞にトイレ洋式化に関する記事が掲載された。佐野市のトイレ洋式化率を新聞記事から見てみると、2017年度末で30.2%と、県内25市町中、下から2番目であり、教育面、防災面のどちらから見ても早急な改修の必要性を強く感じている。平成30年度における小中学校のトイレの洋式化に対する予算措置について伺いたい。

A 教育総務部長

平成30年度予算案における学校トイレの洋式化に対する事業としての予算措置はありませんが、小中学校維持管理事業の中で、和式トイレの故障や破損などによる修繕を行う際に、洋式トイレへの改修ということを考えています。

その他の質問

- ☆小中学校及び保育園の給食について
- ☆LGBTの人権啓発について



久保 貴洋 議員(蒼生会)

質問方式  
一問一答  
あそ野学園開校に向けての取り組みについて

Q 体育館の完成予定は平成30年9月頃と伺っている。体育館の完成後、完成記念事業として何らかのイベント等を実施する予定はあるのか、当局の考えを伺いたい。

A また、体育館で行われるスポーツは、たくさんあると思うが、昨年Bリーグで日本一になった栃木ブレックスの選手を呼んで、バスケットボール教室を行い、体育館の完成記念事業とすることを提案するが、いかがか。

A 教育長

完成記念事業については、現在のところ未定です。ご提案のバスケットボール教室もその一つの考えだと思いますが、議員のご意見を踏まえ、学校及び関係部局と十分協議をしながら、新しい体育館の完成をどのように迎えていったらいいかと、前向きに検討していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆スポーツ立市について
- ☆観光立市について





議案等 番号	件名【内容】	議決結果等	賛 成	反 対	議員名【議席番号順】																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
議案第11号	佐野市国民健康保険税条例の改正について【新たな国民健康保険制度の施行に伴い、国民健康保険税の税率を改めるための改正】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	佐野市手数料条例の改正について【建築物に関する証明手数料及び地籍調査関係手数料を定め、消防関係手数料を改め、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	佐野市国民健康保険財政調整基金条例の改正について【佐野市国民健康保険財政調整基金の処分に係る規定を改めるための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	佐野市入学資金融資条例の廃止について【佐野市入学資金融資を廃止するための条例の廃止】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	佐野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の改正について【就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	佐野市子どもクラブ条例の改正について【第2犬伏子どもクラブ及び第2吉水子どもクラブを設置するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	佐野市敬老祝金条例の改正について【99歳に達する者及び101歳以上の者の祝金の額を改めるための改正】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	佐野市デイサービスセンター条例の改正について【平成30年3月31日をもって佐野市石塚デイサービスセンターを廃止するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	佐野市介護老人保健施設条例の廃止について【佐野市介護老人保健施設あそヘルホスを民間譲渡するための条例の廃止】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	佐野市国民健康保険条例の改正について【新たな国民健康保険制度の施行に伴い、国民健康保険事業の運営に関する事項を改めるための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	佐野市介護保険条例の改正について【保健福祉事業を実施し、介護保険の保険料を改め、及び介護保険法等の改正に伴い所要の規定を整備するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	佐野市介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の改正について【指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準を改めるための改正】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等 番号	件名【内容】	議決結果等	賛 成	反 対	議員名【議席番号順】																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
議案第23号	佐野市介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の改正について【指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準を改めるための改正】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	佐野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について【指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定めるための制定】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	佐野市後期高齢者医療に関する条例の改正について【高齢者の医療の確保に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	佐野市中小企業及び小規模企業振興条例の制定について【中小企業及び小規模企業の振興を図るための全部改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	佐野市工場立地法準則条例の改正について【工場立地法の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	佐野市ためまふるさと館条例の改正について【佐野市ためまふるさと館の指定管理者制度を廃止するための改正】	原案可決	20	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	佐野市中心市街地活性化広場条例の制定について【中心市街地活性化広場を設置するための条例の制定】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	佐野市都市公園条例の改正について【都市公園法施行令の改正に伴い都市公園に対する運動施設の敷地面積の割合の上限を定め、佐野市運動公園市民体育館のトレーニング室の回数券を発行し、佐野市運動公園冒険の森のフィールドアスレチック及び展望台望遠鏡を廃止し、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	佐野市下水道使用料等審議会条例の改正について【組織機構の改編に伴い、佐野市下水道使用料等審議会の庶務を改めるための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	佐野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の改正について【建築基準法の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	佐野市病院事業条例の廃止について【佐野市民病院を民間譲渡するための条例の廃止】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等 番号	件名【内容】	議決結果等	賛 成	反 対	議員名【議席番号順】																					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
議案第34号	財産の無償貸付けについて【一般財団法人佐野メディカルセンターへの無償での財産の貸付け】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	財産の減額貸付けについて【さのまちづくり株式会社への時価より低い価額での財産の貸付け】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	土地の処分について【佐野インター産業団地(第2期)の市有地の売払い】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	佐野新都市バスターミナルの指定管理者の指定について【佐野新都市バスターミナルの指定管理者の指定】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	佐野市観光物産会館及び佐野市みかも山観光物産会館の指定管理者の指定について【佐野市観光物産会館及び佐野市みかも山観光物産会館の指定管理者の指定】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	市道路線の認定について【2路線についての市道の認定】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	平成29年度佐野市一般会計補正予算(第6号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,071,186千円を減額並びに継続費、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	平成29年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ13,401千円を減額】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	平成29年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ61千円を減額】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成29年度佐野市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ14,300千円を追加、繰越明許費、地方債の補正】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	平成29年度佐野市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ153千円を減額】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	平成29年度佐野市自家用有償バス事業特別会計補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ74千円を減額】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	平成29年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ102千円を減額】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	平成29年度佐野市介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ59千円を追加】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等 番号	件名【内容】	議決結果等	賛 成	反 対	議員名【議席番号順】																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
議案第48号	平成29年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ42,998千円を追加】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第49号	平成29年度佐野市西浦・黒袴第二工区産業団地造成事業特別会計補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ144,306千円を追加】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第50号	平成29年度佐野市水道事業会計補正予算(第1号)【収益的収入の予定額に350千円を追加、収益的支出の予定額から20,674千円を減額など】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第51号	平成29年度佐野市病院事業会計補正予算(第3号)【収益的収入及び支出の予定額にそれぞれ231,768千円を追加など】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第52号	平成30年度佐野市一般会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ45,970,000千円とする】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第53号	平成30年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ12,319,200千円とする】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第54号	平成30年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ284,100千円とする】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第55号	平成30年度佐野市公共下水道事業特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ3,695,400千円とする】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第56号	平成30年度佐野市農業集落排水事業特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ179,100千円とする】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第57号	平成30年度佐野市自家用有償バス事業特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ165,300千円とする】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第58号	平成30年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ10,962,100千円とする】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第59号	平成30年度佐野市後期高齢者医療特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,359,300千円とする】	原案可決	21	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	
議案第60号	平成30年度佐野市西浦・黒袴第二工区産業団地造成事業特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ127,500千円とする】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第61号	平成30年度佐野市水道事業会計予算【収益的収入の予定額を2,397,744千円、収益的支出の予定額を2,252,820千円、資本的収入の予定額を444,888千円、資本的支出の予定額を1,374,935千円とする】	原案可決	23	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情第1号	道路の待避所設置についての陳情(詳細は15ページに記載)	採択	15	8	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×



# 6月定例会日程(案)

平成30年第2回定例会の日程は、5月25日(金)の議会運営委員会で内定し、6月1日(金)の本会議で決定します。※日程は変更になることがあります。

5/21日(月)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)	27日(日)
		請願・陳情の提出 期限(17:00)		13:30 議会運営委員会		
28日(月)	29日(火)	30日(水)	31日(木)	6/1日(金)	2日(土)	3日(日)
				10:00 本会議 (議案説明)	休会	休会
4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)	10日(日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)	17日(日)
9:00又は10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00又は10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	休会	10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決)		

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会は、付託された議案・請願・陳情の件数が6件以下の場合には午前10時に、7件以上の場合には午前9時に開会となります。

## あさめま保育園が開園しました

4月1日にあさめま保育園が開園しました。

園舎は県産材を多く用いた木造平屋建てで、照明は全てLEDを用いています。

また、園内に子育て支援室を設置しましたので、専任職員による未就園児の保育相談等が受けられます。



## 佐野市文化会館に エレベーターを設置しました

1階休憩室にエレベーターがありますので、ぜひご利用ください。



▲休憩室入口

2月定例会では、予算審査特別委員会において平成30年度の予算について審査が行われました。

今回の予算編成の一つの特徴として、時代や社会の変化に対応すべく、既存の事業の見直しや廃止を積極的に行い、事務事業の選択と集中を推進し、多くの事業廃止と多くの新規事業が盛り込まれました。

超高齢社会を迎えています。新しい秩序社会に向け適正に歩んでまいります。

皆様のご意見をお待ち申し上げます。

(田所記)

## 編集後記

【編集委員会】

委員長 小暮 博志  
委員 久保 貴洋  
委員 木村 久雄  
委員 川嶋 嘉一  
委員 田所 良夫

本紙は再生紙を使用しています。

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 佐野市議会 議会からこんにちは 2018.5.1 ⑩

佐野市議会事務局  
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411  
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp